

番号	2-5
分野	星空のロマン
タイトル	三日月はいつ見えるの？
サブタイトル	月はいつどんなふうにごくに見えるか早見盤をつくって学ぼう。
内容	<p>月の満ち欠けは、月と太陽との位置関係によって変わります。また、見える時間帯、方向も変わります。これらの関係を簡単な早見盤をつくりながら学びます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 地球と月の運動（自転、公転）の説明する。 2. 月と太陽の位置関係と月齢との関係を映像、模型で説明する。 3. 月齢盤を組み立て、太陽と月の位置関係（月齢）を地球から見た角度（視角）で理解してもらう。 4. 月齢盤の日にちと月齢の合わせ方を説明する。 5. 上記の月齢盤を星図早見盤を模した紙枠に組み込み、時刻の変化とともに太陽、月が東から西へ動き、太陽が沈んでから見える月、太陽が昇る前に見える月がどのような形か理解してもらう。
形態	講座、サイエンスショー、ワークショップ
受講対象	小学生（低学年、高学年）、中学生、大人
時間	1時間
ねらい	月の満ち欠けは、太陽との位置関係で決まり、それが見える時間帯にも反映されることを、オリジナルの月齢早見盤をつくって視覚で理解してもらいます。
材料費	100円（暫定）
その他	製作した作品は持ち帰っていただきます。
講師	花田英夫